

団体名	公益財団法人大阪国際交流センター							
事業名	多文化共生社会を担う外国人住民サポート事業「アイハウスde多文化体験」							
実施期間	平成28年8月21日(日)11:00~16:00							
場 所	大阪国際交流センター							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学高校関係者	来場者等	合計
	43	29	5	8	10	1	536	637名

<実施内容>

8月21日(日)、大阪国際交流センターを会場とし、JASSO大阪日本語教育センター、ECC国際外語専門学校留学生、大阪府立成美高等学校、大阪府立福井高等学校外国人生徒をはじめとする外国人住民が、来場者である地域住民に自国の文化を紹介するイベントを実施しました。

31組(個人・グループ)の外国人がエントリーし、中国、台湾、韓国、タイ、トルコ、アルゼンチン、フィリピン、イタリア、インド、カンボジア、ミャンマー、タジキスタンの料理、歌、バンブーダンス、外国語講座、子供の遊び、絵本の読み聞かせ、ヨガの呼吸法などを1時間程度で来場者に披露しました。

プログラムを紹介する出演者のほかに、日本人ボランティアとともに運営ボランティアとして活動した留学生たちもあり、地域住民と交流、子供から大人まで参加して楽しめるイベントとなりました。

すべてのプログラム終了後、フィナーレでは外国人出演者、ボランティア、来場者が一同に会し、日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、フィリピン語、イタリア語など多言語で「しあわせなら手を叩こう」を合唱し、盛り上がりのうちに終了しました。

<記録写真>



写真1 カンボジアのお菓子ポポーラパウ作り 挨拶のシーン



写真2 インドの呼吸法(ヨガ)



写真3 フィナーレ:参加者・来場者全員による各言語で幸せなら手を叩こ

<参加者からのコメント>

A.Pさん(タイ)/A.P.(Thailand)

C.Yさん(台湾)/C.Y.(Taiwan)

タイのベジタブルカービングを紹介するプログラムを提供した留学生。
「日本語で説明して、日本人の家族と話すことができました。またカービングを教えたいです。」

運営ボランティアとして参加した留学生。
「いろいろな国の人たちと出会って、いろいろな文化を教えてもらい、素晴らしいと思いました。」